

6月
市議会

根本みはる市議の
一般質問その②

教材の学校備品化 修学旅行等を無料に

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一六六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行



国がようやく小学校の給食費無償化に踏み出しました。義務教育の無償化の点では、今だ、さまざまな費用の保護者負担が残されています。

就学援助制度の拡充
困窮した状況でも就学援助制度自体を知らなければ支援につながりません

Q 就学援助制度の周知方法は。
A 市公式HPで多言語に対応した案内を掲載。さまざまなネットで配信のほか、新入学の児童の保護者には、就学時健康診断の際に周知。随時申請は可能。相談があれば、実情に応じて認定・支給している。

Q 認定者数は。
A 令和3年度末の認定者数、要保護者158人、準要保護者3,064人。令和7年度末の認定者数は、要保護者123人、準要保護者2,736人。

新入学学用品費の増額
就学援助新入学学用品費（ランドセルなど、入学に必要な学用品の費用）は、国の生活保護基準の入学準備金の引きあげに準じています。

Q 認定基準額を引き上げて、認定対象を拡大する考え、また、新入学学用品費を増額する考えは。
A 中高一貫の愛知県立附属中学校の開校に伴い、令和8年4月から対象者の範囲を拡大した。

・支給額は、国の予算単価の改定に伴い、令和9年度入学から「新入学児童生徒学用品費等」を増額する予定。

根本市議の意見
令和9年度に先送りではなく、令和7年度の国の改定に合わせて、増額するように改善を。

A小学校	4月	
	5,500 ドリル、自由帳など23種類	
B中学校	4月	5月
	7,300	9000 補助教材費、その他

(数字は円。算数セットは別購入)

補助教材及び学用品の費用は、長引く物価高騰の中で値上がっており、合計すれば高額なものとなっています。令和7年6月25日「学校における補助教材及び学用品等に係る保護者等の負担軽減について」の文科省通知では、「保護者等の経済的な負担を軽減させるための取組

みの事例1「保護者等負担で購入していた教材の学校備品化」があり、取組内容として「これまで保護者等負担で毎年購入していた教材、例えば算数セット、彫刻刀、裁縫セット等を学校備品として整備」とあります。

Q 公費による教材の学校備品化についての考えは。
個人専用で使用する教材等についても、各学校において必要性などを十分検討のうえ選定し、保護者の過度の負担とならないよう努めている。

個人専用で使用する教材等を備品化することは、各学校の特色ある教育の展開や授業の時間割調整、紛失・汚損等に伴う備品管理や衛生管理など、学校運営への影響も想定されるため、現時点では考えていない。

根本市議の意見
他自治体の例として、教材の学校備品化の他に、補助教材や学用品の無償化の判断をした、東京都葛飾区、足立区など都内の他の区でも実施している。



修学旅行等を無償化に
東京都葛飾区では、修学旅行の無償化が始まり、そのメリットを、ゆとりのある行程の実現や、行先の多様化で、多様な学びにつなげている。

Q 宿泊を伴う校外学習、修学旅行等の教育に係る保護者の負担軽減の考えは。
A 現時点では、すべての保護者を対象にした負担軽減は考えていない。

・ただし、経済的な理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し、修学旅行費や宿泊を伴う校外活動費について、就学援助制度の支給対象としています。今後も、国や県の動向を注視するとともに、経済的な理由によって参加が困難となることがないよう、就学援助制度の適切な運用に努めていく。



2026年度予算要望への回答⑦

都市整備

要望

一過性のイベント型交流まちづくりでなく、市駅前開発は日常の駅利用者の利便性を基本課題とすること。過大な投資にならないよう都心環境計画を見直すこと。

回答

・豊田市駅周辺の都市施設整備は、交通結節機能の強化や安全・安心な歩行者動線の確保、施設機能や配置の最適化を整備コンセプトに、早期完了を指して計画的に進捗を図っていく。

要望

昆虫公園の基本計画は、広く市民の意見を取り入れること。中央公園第2期整備計画のサッカー場は、市民が使いやすくすること。

回答

比森公園については、市民等から意見を聴取しながら具体的な整備内容について検討を進める。

住宅

要望

市営住宅の抽選漏れを無くすこと。

交通・生活利便な東山住宅などの空き家を改修し、募集人員を増やすこと。

希望しても入れない入居資格者に民間住宅への入居費差額分を家賃補助すること。

回答

公平性を保つため、希望する住戸が重複した場合、抽選方式を無くすことは考えていない。抽選が外れた方への対応としては、2次募集等の案内をおこなっている。

・募集数に対し、応募者数が少ない場合があり、市営住宅の一部では空き住戸も発生している。このことから、募集住戸を増やすことや民間住宅での家賃補助は考えていない。

交通

要望

コミュニティバスは高齢者などの無料化を早期に実施する

こと。

また以下のコミュニティバスの路線を設けること。

(1) 若林駅から名豊病院經由ルート

(2) 下山地域から足助病院行きルート

回答

・おいでんバス無料化に向けては調整すべき課題が多く、検討には一定の時間を要するため慎重に進める必要がある。まずは、令和7年度から開始した高校生等バス通学定期券購入費用への支援制度や、高齢者向け割引定期

券購入者に対するクーポン券配付を通じた利用促進策など、バスの利便性向上を図っていく。

・路線の新設は、地域により移動先などのニーズが異なることから、まずは地域が主体となった勉強会等を通じて高齢者等の移動ニーズを把握することに努め、市も住民共助による取組への支援を拡充するなど、生活交通のニーズに合わせた取組を行っていく。

マルクス『資本論』が

いま熱い!

自由な時間こそ真の富

資本主義とは?

Q&A いま『資本論』が

Q&A いま『資本論』が

Q&A いま『資本論』が

マルクスとともに現代と未来を科学する

志位和夫著

定価: 本体 1100円 + 税

A5判 168頁

Q&A 共産主義と自由

『資本論』を導きに

志位和夫著

定価: 本体 918円 + 税

A5判 152頁

自由な時間と『資本論』

マルクスから学ぶ

志位和夫著

定価: 本体 1600円 + 税

A5判 260頁

申し込みはこちら

新日本出版社

- ◆法律相談は弁護士が
7月11日 午前10時～12時で
- ◆生活相談は随時、根本議員が対応
- ◆法律相談は要予約。お申し込みは
日本共産党西三地区委員会まで
電話 0564-23-2785
- ◆生活相談は根本議員まで
電話 0565-34-4772

無料 法律・生活相談
おこなっています



根本みはる
豊田市会議員



もとむら伸子
前衆院議員



すやま初美
党中央委員